

放送部門 実施要項【改訂版】

感染症対策に伴う変更点

- ・アナウンス小部門、朗読小部門(ともに新人戦を含む)の予選は録音音源による事前審査とし、決勝のみを当日会場で実施する。
- ・班分け及び発表順の抽選会は実施せず、部門事務局で抽選する。
- ・VM、APの作品審査は非公開とし、当日の上映は行わない。
- ・新人戦をアナウンス、朗読の近畿総文の予選とせず、次年度の第58回京都府高等学校放送コンテストにおいて近畿総文出場者を決定する。

- 1 開催日時(アナウンス・朗読小部門**決勝**(ともに新人戦を含む))
令和2年10月25日(日)
10時00分(受付開始9時30分)～13時40分(開催時間は変更の可能性があります)
- 2 会場(アナウンス・朗読小部門**決勝**(ともに新人戦を含む))
京都文教大学 〒611-0041 京都府宇治市槇島町千足80
- 3 参加資格
 - (1) 参加資格は、京都府高等学校文化連盟加盟校に在学する1・2年生の生徒およびグループ(団体)とします。
 - (2) 発表として、「アナウンス小部門」(2年生対象・全国総文予選)、「アナウンス小部門新人戦」(1年生対象)、「朗読小部門」(2年生対象・全国総文予選)、「朗読小部門新人戦」(1年生対象)、「ビデオメッセージ(以下VM)小部門」、「オーディオピクチャー(以下AP)小部門」を設けます。「アナウンス小部門」「朗読小部門」(新人戦も含む)の両部門に同一生徒がエントリーすることはできません。「VM小部門」「AP小部門」の本数は各校それぞれ1作品までとします。
 - (3) 参加生徒の氏名及び画像等個人情報をプログラム、記録集及びホームページ等に掲載し公開することがあるので、提出書類作成にあたって本人の了解を得てください。
- 4 参加申込
参加申し込みは様式1を、電子データと書面で提出して頂きます。参加校は放送専門部HP (<http://kyoto-hsb.com>)からExcelの入力用書式(様式1)をダウンロードしていただいた上で、入力データを9月1日(火)～9月11日(金)19時に部門事務局参加受付(不達防止のために kyotohsb@gmail.com と rsone@kyoto-be.ne.jp の両方にお送りください)宛に電子メールに添付する形でお送りください。受付後2日以内に、送信元に確認のメールを送ります。プログラムや名札等は様式1のデータをもとに作成しますので、外字は使用されないようお願い致します。外字を使用する氏名については、それに近い漢字で代替してください。
また、様式1を印字して校印を押印したものを9月1日(火)～9月14日(月)(必着)に部門事務局(嵯峨野高校)宛に郵送にて提出してください。
- 5 作品規定〔規定に違反があった場合、失格の対象となります。〕

(1)「アナウンス小部門」(新人戦も含む)

- (ア) 郷土(他府県から見た地元京都)の話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を全国の高校生に伝える内容の原稿を作り、発表してください。原稿は、自らが新たに作成したものとします。本人が作成した原稿であっても過去に京都府高等学校総合文化祭(以下「京総文」)で使用した原稿を流用することは不可とします。
- (イ) 発表は、番号、学校名、氏名に続いて原稿を読むものとします。学校名については、正式名称・略称のどちらでも可とします。
- (ウ) 発表時間は、学校名、氏名を含めて1分10秒～1分30秒とします。
- (エ) 画像、BGM等を使用することはできません。ただし、全国高等学校総合文化祭(以下「全国総文」)では5枚以内のJPEG画像(1366×768ピクセル)の使用が可能です。
- (オ) 全国総文ではタイトルが必要になりますので、原稿提出時にはタイトルも記載してください。ただし、タイトルは読まないでください。全国総文でもタイトルはプログラムに掲載されるだけで、タイトルを読むことはありません。

(2)「朗読小部門」(新人戦も含む)

- (ア) 次の5作品の中から、原文のままを一部選んで原稿としてください。
- ①「高瀬舟」森鷗外(出版社は問わない)
 - ②「壬生義士伝」浅田次郎(出版社は問わない)
 - ③「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部へようこそ」武田綾乃(出版社は問わない)
 - ④「京都の平熱 哲学者の都市案内」鷺田清一(出版社は問わない)
 - ⑤「方丈記」鴨長明(小学館 日本古典文学全集27 または 小学館 新編日本古典文学全集44のみを可とする)

※ 注意点

- ①の「高瀬舟」が収録されている書籍中の他の小説を読むことは不可とします。
- ③及び④のタイトルは、省略して「響け! ユーフォニアム」や「京都の平熱」と読むことも可とします。
- (イ) 発表は、番号、学校名、氏名、作者名、作品名に続いて原稿を読むものとします。学校名については、正式名称・略称のどちらでも可とします。
- (ウ) 発表時間は、学校名、氏名、作者名、作品名を含めて1分30秒～2分00秒とします。
- (エ) 画像、BGM等を使用することはできません。ただし、全国総文では効果音・BGMの使用が可能です。
- (オ) 過去の京総文で本人が朗読した作品と一部でも重複した箇所を読むことは不可とします。

(3)「VM小部門」

郷土(他府県から見た地元京都)に関する話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を取り上げた、全国の高校生に伝える内容の5分以内の未発表の動画作品とします。ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、内容・手法は問いません。ドラマ形式の場合は、出演者は自校生徒に限るものとします。

(4)「AP小部門」

- (ア) 郷土(他府県から見た地元京都)に関する話題(校内の域にとどまっている話題は不可とします)を取り上げた全国の高校生に伝える内容の5分以内の未発表の作品とします。ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、内容・手法は問いません。ドラマ形式の場合は、出演者は自校生徒に限るものとします。

- (イ) 静止画25画像以内(暗転画像は数に含みません)を使用した5分以内の動画作品として提出してください。なお、静止画のズームアップ・ズームダウン、静止画切り替え時のビデオランジッション等のエフェクトは使用しないでください。

6 表彰等

- (1) 上位入賞者(校)は、下記の大会の推薦候補となります。
- (ア) 令和3年度全国総文和歌山大会推薦対象(6名・3作品)
・アナウンス、朗読小部門各上位3名 ・VM小部門上位2作品 ・AP小部門上位1作品
- (イ) 令和3年度近畿総文滋賀大会推薦対象(2作品)
・VM小部門2作品(第3・4位作品)
- (ウ) 上位大会に出場される際は、番組・アナウンスについては最低限度の手直しを可としますが、朗読については同じ原稿を読むものとします。

- (2) アナウンス小部門上位者および朗読小部門上位者は、下記の司会等をご担当いただく予定ですが、状況によっては司会業務が無くなる可能性もあります。京総文終了後、個別に依頼をいたします。

- (ア) 令和2年12月12日(土)に実施される、全国高校生伝統文化フェスティバルー茶道フェスティバルーの司会進行
- (イ) 令和2年12月13日(日)に実施される、京総文優秀校発表会・全国高校生伝統文化フェスティバルー伝統芸能選抜公演一の司会進行
- (ウ) 令和2年12月19日(土)・20日(日)(予定)に実施される全国高等学校駅伝競走大会の開会式および閉会式の司会進行

(3) 連盟賞

令和2年12月13日(日)の京総文優秀校発表会で表彰される連盟賞の受賞対象は、アナウンス小部門、朗読小部門、VM小部門、AP小部門の4部門の最優秀受賞者(校)とします。新人戦は含みません。

7 運営補助

決勝に出場された参加校の先生方には当日の運営の補助をお願いいたします。参加申込み後、業務内容について文面でお知らせいたします。業務の詳細は参加当日の朝に御説明いたします。

8 提出規格および提出締切

(1) VM・AP

(ア) 完成作品

テストパターン無しの動画ファイルのデータを、御提出ください(全国総文・近畿総文提出時はテストパターンが必要となります)。ネット環境等の関係でファイル交換サーバ等が使用できない場合は、SDカード等にデータとして記録して御提出ください。動画ファイルはMP4(H.264コーデック、アスペクト比16:9)で御提出頂き、ファイル名は 部門名(VM、AP)+学校名+「タイトル」としてください。例:嵐山高校のVM作品→VM嵐山「京の景観」.MP4

〆切は、ファイル転送の場合は10月12日(月)19時、郵送の場合は10月13日(火)19時(必着)とします。なお「郵送」は郵便局以外の業者でもかまいません。

(イ) 台本

要項5枚中の4

用紙サイズはA4とし、メールで送信してください。印刷物を送付される場合は4部御送付ください。様式は自由です。ㄇ切は、ファイル転送の場合は10月12日(月)19時、郵送の場合は10月13日(火)19時(必着)とします。

(ウ) 様式2

放送専門部ホームページよりダウンロードして必要事項を入力頂き、10月12日(月)19時までにメール送信または記録メディアを送付ください。印刷物の提出は不要です。

(エ) 著作権処理

著作権など権利者の許諾が必要な場合は、出場校で所定の手続きをしてください。関係書類の提出は不要ですが、全国総文・近畿総文で提出を求められる場合がありますので、書類は必ず保管しておいてください。なお、万が一権利の侵害から生じるトラブルが発生した場合、各校において責任を負うものとします。なお、本年度については作品が非公開となるため、大会後に各校に作品を収録したDVDを配布します。そのため、著作権や肖像権の処理の際は、作品の複製及び配布の許諾も得ておいて下さい。ただし、複製と配布の許諾については、得られなかった場合でも減点等の対象とはしません。

(2) アナウンス・朗読小部門(ともに新人戦を含む)

(ア) 録音音源

読みを録音した無編集の音源を、メールまたは転送サイト等で事務局に御提出下さい。音源はMP3ファイルとし、ファイル名は 番号(半角スペース)学校名(半角スペース)生徒氏名として下さい。例:京都高等学校 赤城三平 の場合。 AK107 京都 赤城三平.mp3

ネット環境等の関係でメールや転送サイトが使用できない場合は、SDカード等に記録して御提出ください。

ㄇ切は、ファイル送信の場合は10月12日(月)19時、郵送の場合は10月13日(火)19時(必着)とします。なお「郵送」は郵便局以外の業者でもかまいません。

(イ) 原稿

・アナウンス小部門(新人戦を含む)

原稿をExcelデータで、メールにて提出ください。A列に番号、B列に学校名、C列に氏名、D列にタイトルを(読みません)、E列に原稿を入力してください(下のサンプルを参考にしてください)。

ファイル名は「R02〇〇高校アナウンス原稿」とし、メール送信の場合のㄇ切は10月12日(月)19時、郵送の場合のㄇ切は10月13日(火)(必着)とします。

	A	B	C	D	E	F
1	AK107	京都高等学校	赤城三平	鴨川で野点を	京都の名産である宇治茶の4割を生産しているのは京都府南部にある和東町です。その和東町の会社が京都市内に出しているㄇ濡羽色、青鈍色、萌黄色に山吹色。これらの平安時代から伝わる和の色が万年筆のインクに再現されました。掲載したのは、京都の	
2	AZ211	京都高等学校	桃江あきら	インクで伝統色を		
3						

・朗読小部門(新人戦を含む)

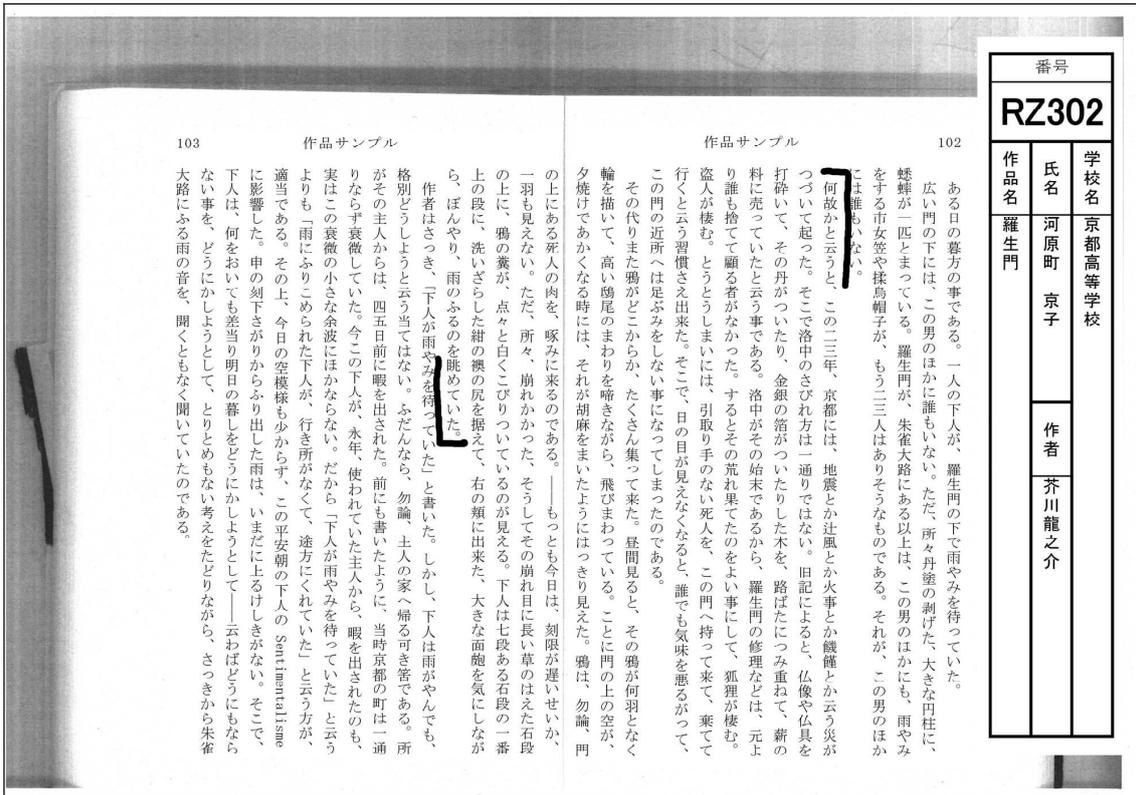
次ページのサンプル写真を参考にして、以下の手順で提出用原稿を作成して郵送してください。スキャンしたPDF(400dpi以上)のメール送信でも結構です。手順は以下の通りです。

- ① A4横の用紙に、書籍の該当ページを、文字が小さくならないように適宜拡大コピーして提出してください。方丈記については、上部の脚注は入らなくても結構です。右側にヘッダを貼って提出となりますので、そのスペースを空けておいて下さい。電子データを印刷、コピーしたものは不可とします。

要項5枚中の5

- ② 朗読開始箇所と終了箇所が分かるように少し太めのペンで印をつけてください。
その際、朗読する箇所の文字に重なってしまわないように御注意ください。
- ③ 本専門部HPから「R02朗読原稿ヘッダー.xlsx」をダウンロードして頂き、必要事項を入力して打ち出してください。これを切り取って原稿の右端に貼付け、再度コピーを取ってください。これを提出用原稿とします。
- ④ 2枚に及ぶ場合は両面コピーとし、紙が2枚にならないようにしてください。裏面にはヘッダーの貼付は不要です。

PDFファイル(ファイル名は「番号-学校-生徒氏名」として)のメール送信の場合の〆切は10月12日(月)19時、郵送の場合の〆切は10月13日(火)(必着)とします。



9 班分け、発表順について

アナウンス、朗読(含む新人戦)の抽選会は実施せず、班分け、発表順は部門事務局で抽選を行います。

10 読み部門の結果発表

事前審査による予選の結果は、10/21(水)の夕刻に発表予定です。

11 部門事務局

〒616-8226 京都市右京区常盤段ノ上町15 京都府立嵯峨野高等学校内 曾根 隆一
 TEL 075-871-0723 FAX 075-871-0724 携帯 080-5323-4199
 E-mail: kyotohsb@gmail.com および rsone@kyoto-be.ne.jp
 放送専門部HP <http://kyoto-hsb.com>